

団体名 <b>南風原町立翔南小学校</b>	連絡先 TEL : <b>090-889-3401</b> Eメール : <b>se-syou7@pub.town.haeburu.okinawa.jp</b>
--------------------------	---

## 1 実践事項 (②「特色ある取組」)

タイトル : 「魅力ある学校づくりを基にした学力向上」

## 2 実践内容

- (1) 自分の考えを表現させる「学び合い・伝え合い」など、アウトプット型学習の実践
- (2) タブレットを活用した個別最適な学びと協働的な学びによる授業づくり
  - ① ロイロノートの活用  
(活用例) かけ算九九を録音し、ロイロノートに貼り付けて提出する。
  - ② タブレットドリル(東京書籍)の活用
    - ・ 国語・算数・理科・社会において、タブレットドリルで習熟を図っている。
- (3) 児童会活動を中心とした自治的活動の推進
  - ・ あいさつカードの作成
  - ・ クリスマスシールラリー
  - ・ そうじ名人
- (4) 不登校児童や休みがちな児童への適切な対応
  - ・ 校内自立支援室担当教諭やこころの相談員と担任との連携
- (5) 高学年における一部教科担任制
  - ・ 4～6学年において実施し、それぞれの教諭が学年全体の児童と関わることで、個々のよさを認めるよい機会となっている。



## 3 説明資料 (写真、グラフ、図、表など)

- (1) 児童の学校評価アンケート(12月)で肯定的に回答した児童の割合

先生の授業はわかりやすい。	93.0 %
自分の学級では、わからない問題は先生や友達に聞きやすい。	88.9 %
授業中、自分の考えをペアやグループの友達に伝えることができる。	81.9 %
先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う。	91.5 %
自分のために先生やお家の方がいつでも支えてくれていると感じる。	91.4 %

## 4 成果

- 学級活動の充実や児童のよさを認める取り組みを行うことで、自己有用感が高まってきた。
- アウトプット型授業を行うことで、伝え合いや学び合いができる素地ができてきた。
- チームとして一人一人の児童を支える体制が整っている。

## 5 課題

- 学習における主体性の育成
- 自己肯定感の育成